



独創

歴史

【日本一のエンタメ鉄道】

「お化け屋敷電車」「バルーン&イルミ電車」、「電車プロレス」など独創的な取組に挑戦してきた。



お化け屋敷電車



西海鹿島駅 (昭和50年)

【大正12年開業】

開業は大正12年(1923)。なんと銚子市の市政施行(昭和8年)よりも10年前。ピーク時の1970年代には年間150万人を超えていた乗客数も、自動車の普及や人口減少で最近では37万人台にまで減少。鉄道事業の収支は赤字が続いている。

【商品開発】

最近では副業のぬれせんべいもふるわずこのままではまずい!ということで...



まずい棒 / 昨年8月発売。
今年3月にはチーズ味も登場。

【収入の7割はぬれせんべい】

平成18年(2006)、運転資金を賄うためぬれせんべい購入を呼びかけた「電車修理代を稼がなくちゃ、いけないんです」のフレーズがインターネット上で広まり、ぬれせんべいブーム到来。一時は注文が殺到し、製造が間に合わないほどだった。



さばいば 鯖威張る弁当 / 昨年10月発売。サバの炊き込みご飯の上に焼きサバがのり、掛け紙には社長が考え抜いたダジャレがあしらわれている。犬吠駅で販売中。予約もできます。

飯沼観音
銚子観音門前軽トラ市
(毎月第4日曜日)

浅間神社



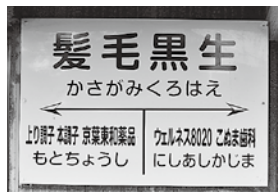
笠上黒生駅
10:33 発

本銚子駅
10:29 発

観音駅
10:27 発

上下線の交換駅
タブレットの交換は、見ることができません。タブレットは、単線路で列車同士が衝突しないように1区間に1列車だけの進入を許可する通行手形のようなもの。

▶ネーミングライツで命名されたなんとユニークな駅名



話題を呼んだ駅舎リフォーム
平成29年にテレビ番組の企画で改装された本銚子駅。通学で利用する清水小学校の子どもたちの想いが込められたすてきな駅舎に変身しました。

名物のたい焼きは犬吠駅にお引越す
「およげ!たいやきくん」の大ヒットを受けて昭和51年(1976)に登場した観音駅のたい焼きは平成29年6月犬吠駅に移転しました。移転後はサイズや原材料を見直し、表面がカリッとした食感になるよう生地も改良されています。